

# 貸借対照表

2023年 11月30日 現在

社名: 株式会社医療設計

(単位: 円)

勘定科目	金額	金額 (前年同期)	勘定科目	金額	金額 (前年同期)
流動資産	1,322,184,488	1,276,222,856	負債	705,740,694	736,675,139
現金	83,292	315,841	流動負債	678,473,636	703,159,770
当座預金	93,293,864	118,715,934	支払手形	0	14,809,128
普通預金	426,471,286	329,886,291	買掛金	503,931,682	540,724,229
通知預金	0	0	電子記録債務	99,464,940	98,242,736
定期預金	0	0	未払金	14,741,347	15,365,445
その他預金	0	0	未払費用	3,475,001	3,997,706
(現預金計)	519,848,442	448,918,066	前受金	0	66,000
			預り金	786,266	960,116
受取手形	0	0	仮受金	0	0
電子記録債権	67,916,763	92,668,478	仮受消費税等	0	0
売掛金	564,272,903	541,375,808	賞与引当金	24,040,000	21,424,995
短期貸付金	0	0	事業所税引当	873,600	1,117,000
商品	121,217,909	157,953,271	未払法人税等	13,531,800	3,415,900
製品	0	0	未払消費税等	17,629,000	3,036,515
原材料	0	0	その他流動負債		
仕掛品(半成品)	2,575,863	368,299			
貯蔵品	246,160	0	固定負債	27,267,058	33,515,369
前渡金	42,970,958	31,589,259			
前払費用	8,754,402	9,504,862	退職給付引当金	27,267,058	33,515,369
立替金	0	11,600	役員退職慰労引当	0	0
仮払金	0	0	その他固定負債	0	0
仮払消費税等	0	0			
貸倒引当金	-5,976,087	-6,166,787	純資産	731,242,064	657,762,401
未収入金	357,175	0	株主資本	702,576,208	634,496,545
未収還付法人税	0	0	資本金	22,000,000	22,000,000
未収還付消費税	0	0			
その他流動資産	0	0	資本剰余金	29,180,000	19,180,000
			その他資本剰余金	10,000,000	
固定資産	114,798,270	118,214,684	自己株式処分差	19,180,000	19,180,000
有形固定資産	9,293,840	9,176,514			
建物	27,897,559	29,057,559	利益剰余金	662,735,566	604,655,903
機械及び装置	89,661,800	90,861,800	利益準備金	5,500,000	5,500,000
車両運搬具	0	0	別途積立金	350,000,000	350,000,000
工具器具及び備	138,746,572	139,104,572	その他利益剰余金	-15,783,781	0
減価償却累計額	-247,012,091	-249,847,417	繰越利益剰余金	323,019,347	249,155,903
			(当期利益)	80,753,444	22,970,615
無形固定資産	451,000	0	自己株式	-11,339,358	-11,339,358
ソフトウェア	451,000	0	評価・換算差額等	28,665,856	23,265,856
			その他有価証券評価差額金	28,665,856	23,265,856
投資その他資産	105,053,430	109,038,170			
関係会社株式	0	0			
出資金	0	0			
保険積立金	0	0			
投資有価証券	37,744,000	32,344,000			
保証金	67,309,430	76,694,170			
その他投資					
破産・更生債権	5,541,912	5,541,912			
貸倒引当金	-5,541,912	-5,541,912			
繰延税金資産	0	0			
資産合計	1,436,982,758	1,394,437,540	負債純資産合計	1,436,982,758	1,394,437,540

(注記事項)

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 資産の評価基準及び評価方法

①有価証券

その他有価証券

時価のあるもの……期末日前1ヶ月の市場価格の平均に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定している。）

②たな卸資産

総平均法による低価法によっている。

（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定している。）

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

主として定率法によっている。ただし、1998年度4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっている。

②無形固定資産

定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

①貸倒引当金

……債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

②賞与引当金

……従業員の賞与の支給に備えるため、当期に負担すべき支給見込額を計上している。

③退職給付引当金

……従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上している。

(4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

①リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

②消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2. 当期純利益金額           80,753,444 円